

大学院特別講義

(医歯学先端研究特論)(生命理工学先端研究特論)
(医歯理工学先端研究特論)

下記により大学院特別講義を行いますので、多数ご来聴下さい。

記

1. 講師 足利赤十字病院 院長 小松本 悟 先生
2. 演題
「足利赤十字病院における医科／歯科治療の連携について
一次世代型グリーンホスピタルの紹介もかねて」
3. 日時 平成26年12月4日(木)17時30分～19時30分
4. 場所 1号館西6階 歯学科 演習室 1・2
5. 内容

我々は、咀嚼嚥下における process model (Palmer ら) を用い、口腔内環境、誤嚥、認知障害との関連について検討してきた。当院においては、口腔内管理及び摂食嚥下リハビリを必要とする急性期患者が多く入院していることから、医科と歯科の連携に積極的に取り組んできた。その結果、誤嚥性肺炎の発症率は有意に減少し、摂食嚥下リハビリが原疾患の治療の経過と予後に大きく関わることが明らかとなった。また、口腔内ケアが、患者の QOL 向上にも寄与していることも分かった。今後、急性期病院においては、原疾患の支持療法の一つとして、医科／歯科治療が位置づけられると考える。

連絡先： 健康推進歯学分野 川口陽子 (内線 5475)